

## オナガナメクジウオの新産地, 小笠原諸島父島

立川 浩之\*・西川 輝昭\*\*

Hiroyuki TACHIKAWA\* and Teruaki NISHIKAWA\*\*: First finds of the circum-tropical lancelet *Epigonichthys lucayanus* (ANDREWS) from Chichijima Island, Ogasawara Islands, Japan (Cephalochordata)

世界の熱帯水域に広く分布するオナガナメクジウオ *Epigonichthys lucayanus* (ANDREWS, 1893) は、日本ではこれまで琉球列島のみで記録されている(野田・西川, 1989)。隣接する台湾にも比較的高密度で棲息する(NISHIKAWA *et al.*, accepted)。小文では、筆者のひとり立川が採集した4個体の標本により、大陸から遠く離れた大洋島である小笠原諸島父島を本種の新産地として報告する。

千葉県立中央博物館に保管されているエタノール液浸標本の登録番号と採集データは以下のとおりである：

CBM-ZV1: 父島白星, 深さ 20 m, 1993年 5月 3日採集,  
CBM-ZV2: 父島洲崎, 深さ 10 m, 1994年 9月 25日採集,  
CBM-ZV3: 父島洲崎, 深さ 10 m, 1994年 9月 25日採集,  
CBM-ZV4: 父島ワシントンビーチ, 深さ 3 m, 1995年 8月 13日採集。

これらはいずれも、海底表層から採取した底砂中に見いだされ、10%中性ホルマリン溶液で固定後、70%エタノールに移された。各採集地点とも、底砂はインサンゴ類の破片などに由来する石灰質を多く含む比較的荒い粒子からできていた。採集地点の物理的環境は様々で、白

星は二見湾という大きな湾の湾奥ふきんに位置して波当たりが比較的弱い、洲崎は同じ湾の湾口にごく近く波当たりが強かった。またワシントンビーチは兄島に面し、波当りは弱いが潮流が速かった。生息密度は不明である。

採集された4標本の主要な計数形質を表1に示す。標本が多少とも傷んでいたため、計測には双眼実体顕微鏡と光学顕微鏡を併用して正確を期した。尾部糸状突起や触手間膜自由縁の段差の存在といったオナガナメクジウオを特徴づける形質状態は、すべての標本において明瞭に確認された。生殖腺が認められたのは2個体のみであったが、性を識別できるほど発達していなかった。

## 引用文献

野田泰一・西川輝昭. 1989. 日本産カタナメクジウオ類 2種の新産地. 南紀生物, 31, 37-38.

NISHIKAWA, T. *et al.*: First find of *Epigonichthys maldivensis* (COOPER) and rediscovery of *E. lucayanus* (ANDREWS) from Nanwan Bay, southern Taiwan (Cephalochordata). Benthos Research (accepted).

表1 小笠原諸島父島産オナガナメクジウオ標本の計数形質

**Table 1** Meristic characters of the 4 specimens of *Epigonichthys lucayanus* (ANDREWS, 1893) from Chichijima Island, Ogasawara Islands, deposited at the Natural History Museum and Institute, Chiba (CBM). (1), Registration number of specimen; (2), Whole body length (mm); (3), Length of urostyloid process (mm); (4), Number of dorsal fin-ray chambers; (5), Number of preanal fin-ray chambers; (6), Number of preatriopore myotomes; (7), Number of atriopore-anal myotomes; (8), Number of postanal myotomes; (9), Number of total myotomes; (10), Number of gonads.

標本番号 (1)	体長 (mm) (2)	尾部糸状突起長 (mm) (3)	背鰭室数 (4)	肛前鰭室数 (5)	筋 節 数			総数 (9)	生殖腺数 (10)
					出水孔以前 (6)	出水孔から 肛門 (7)	肛門以降 (8)		
CBM-ZV1	18.5	2.10	>140	0	46	9	13	68	29
CBM-ZV2	12.0	1.25	>100	0	44	11	11	66	—
CBM-ZV3	10.7	1.50	140	0	40	11	12	63	26
CBM-ZV4	11.2	1.00	>100	0	47	10 (?)	10 (?)	67 (?)	—

\* 千葉県立中央博物館 (〒260 千葉市中央区青葉町955番2号)

\*\* 名古屋大学大学院人間情報学研究科環境情報論講座 (〒464-01 名古屋市千種区不老町)